

## 資料2 『放生津八幡宮祭 曳山行事・築山行事総合調査報告書』が完成しました ～国重要無形民俗文化財指定を目指して～

国の重要無形民俗文化財指定を目指して、平成29年度から令和元年度の3年間にわたって調査した「放生津八幡宮祭の曳山行事」と「放生津八幡宮の築山行事」（共に富山県指定無形民俗文化財）の報告書が完成しました（令和2年3月23日刊行）。

### 1 本書の体裁

A4判 574頁、巻頭口絵(カラー図版)、本編全9章、資料編、付録DVD付  
800部

### 2 本書の特色

過去の調査成果を整理した上で、歴史・民俗学の専門家の指導に基づき、行事の担い手との協働で調査を実施した、曳山・築山調査の集大成というべき報告書。

豊富な写真や資料を掲載し、放生津の曳山行事・築山行事とその背景となる地域の歴史・文化的背景まで、余すところなく紹介した1冊となっています。

今回の調査で、本行事が、曳山・築山を連綿と継承してきた全国的にも希少な事例であること、富山県西部の港町に賑々しい「放生津型花傘山文化圏」を形成していることが明らかとなりました。

報告書の完成により、国の文化財指定に向けた大きな一歩が踏み出せたものと確信しており、今後、指定の実現に向け、文化庁をはじめ関係機関へ働きかけていきます。

### 3 閲覧

市内図書館や各地域のコミュニティセンターなどで閲覧できます。

今後、一般販売も予定しています。

